

## 「MOKU LOVE DESIGN ～木質空間デザイン・アプローチブック～」 の制作について

ウッドソリューション・ネットワーク（事務局：農林中央金庫）は、内装デザインを施主に提案するクリエイター（デザイナー、プランナー等）の皆様に向けて、木材を使った内装提案に取り組んでいただくための「MOKU LOVE DESIGN ～木質空間デザイン・アプローチブック～」を制作いたしました。

本アプローチブックを活用して、クリエイター、森林・林業関係者、関連分野の専門家等の相互の繋がりを創出し、木材（クリーンウッド）の利用拡大に貢献いたします。

なお、本事業は林野庁と連携のもと推進しております。

戦後に植林された日本の森林は、半世紀の時を経て大きく育ち、国産材としての有効利用を考える時期が到来しました。一方で、日本の木材需要量はピーク時の1970年代と比較して7割弱の水準に低下。今後も人口減少による住宅着工戸数の減少等により大きな需要回復は見込みにくいことから、木材利用の用途拡大が急務となっています。

ウッドソリューション・ネットワークは、林業生産者団体の代表や、加工・流通を担う製材会社・商社・ハウスメーカー等、木材関連産業の幅広い企業・団体の参加を得て、2016年10月に設立されました。山で木を伐採する生産から、住宅や家具等、木を材料として利用するまでの「木」のバリューチェーン全体を俯瞰し、各行程におけるさまざまな課題を解決していくことを通じて、国産材を主体に広く木材利用拡大を目指しております。2018年10月現在、農林中央金庫が事務局を務め、27社・団体で活動しております。

内装への木材利用は、柱や梁等の構造材と比較し、木材利用量の観点からは及ばないものの、一般消費者の感性に訴えかけ、木の温かみや匂いを直接伝えるには大変有効な利用方法です。しかしながら、内装の木質化を志向する施主は多くなく、特に都市部の非住宅内装における木材の利用拡大余地は大きいものと考えております。

そこで、内装デザインを施主に提案するクリエイターの皆様に向けて、木材を使った内装提案に取り組んでいただくための「MOKU LOVE DESIGN ～木質空間デザイン・アプローチブック～」を制作いたしました。

本アプローチブックは木の多面的な魅力を掘り起こすクリエイティブな取組みに挑戦されている方々のインタビューを通じて、先進的な木質空間の事例等を取り上げ、クリエイターの感性に訴えかける内容となっており、木質空間デザインを施主に提案する際の手助けとなるような情報も盛り込みました。

今後の活動ビジョンは以下のとおりです。

【活動ビジョン】

- (1) 木の価値、可能性を、デザイン之力で再発見し、今の時代に合った木質空間デザインを創出。
- (2) 木を愛するクリエイティブパートナー同士が会う機会を設け、これからの木の文化を再編。
- (3) 由来の確認された木材を、価値高く利活用することにより、産地への経済循環を活性化し、森を育む。



「MOKU LOVE DESIGN ~木質空間デザイン・アプローチブック~」表紙

※ 添付資料：ウッドソリューション・ネットワークについて

【本件に関するお問い合わせ先】

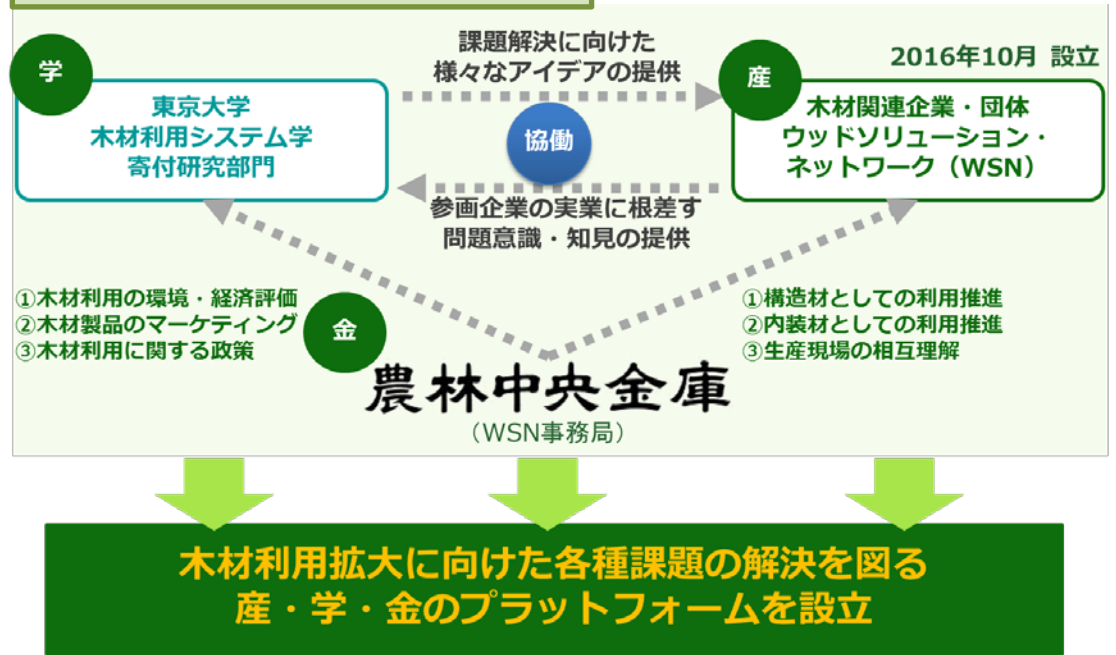
農林中央金庫 広報 CSR 企画室（島田、大谷）TEL:03-5222-2017

# ウッドソリューション・ネットワークについて

## 設立の背景・経緯等

- ◆戦後に植林された木は伐期が到来。一方、人口減少に伴う住宅着工戸数の減少等により木材需要の大きな回復は見込みにくいことから、木材利用の用途拡大が急務と認識。
- ◆農林中央金庫は、2016年10月、東京大学への寄付を通じた「木材利用システム学寄付研究部門」の設立支援と併せ、森林・林業・木材産業の一層の発展を願う関連企業等が参画した「**ウッドソリューション・ネットワーク(WSN)**」を設立。
- ◆林業生産者団体や、木の加工・流通に従事する製材会社、商社、ゼネコン、ハウスメーカー等、木に関わる27の関連企業・団体に構成。木材利用拡大に向けた各種課題解決を図るべく取組中。

## 産・学・金連携のプラットフォーム構築



## 3つの分科会

WSNでは、①非住宅分野における**構造材**としての木材利用推進分科会、②非住宅分野における**内装材**としての木材利用推進分科会、③生産現場と需要側の**相互理解**深化・推進分科会の3つの分科会にて木材利用拡大に向けた各種課題解決に取組中。

### 内装材分科会

構造材としての利用に量的には及ばないものの、ユーザーへの「木の良さの訴求」という観点から家具・内装としての利用意義が大きいことを背景に設置。  
都市部での木材利用を志向し、オフィス家具メーカーが協働した「木製オフィス家具試作(大手町・JAビルにて2018年10月22日～11月2日展示)」、内装の木質化を施主に提案できるクリエイターを増やすための「**木質空間デザイン・アプローチブック制作(2018年10月18日発行)**」に取組み。



### 構造材分科会

国内の中大規模木造物件を視察し、中大規模木造建築推進のための課題を明確化したうえで、課題解決に資するアプローチブック(施主向けを想定)の制作に着手。

### 相互理解分科会

川上企業から川中・川下企業へのプレゼンテーションや、川上の現場視察を通じ、川上の現状を理解・共有化。木材供給バリューチェーンの理解深化を通じて、木材の利用拡大に資する取組みとすることを検討中。